## 小南野球部が目指すべき組織

# 小平南高校硬式野球部は

- ①雰囲気の良い治理鏡
- 2人を美麗にさせる。祖徳
- 3人財教育(共育)する組織

目指していくのではなく、なる

## 【そのための具体的な行動指針】

### 【具体的な行動指針①】

- 1.プラスの出力の実践
- 2. 人が笑顔になる、『ありがとう』と 言ってもらえる行動をする
- 3. 当たり前を当たり前に
- 4. 仲間を教え育て、仲間と共に育つ

## 【具体的な行動指針②】

- 5. 夢実現に向けて本気になれる人財の育成
- 6.組織への高い貢献性のある人財の育成
- 7. 高い自己肯定感を持った

人財の育成



- 1. プラスの動作・表情・言葉
- 1どんな時もプラスの動作・表情・ 言葉を使っていく
- ②マイナスの動作・表情・言葉を使っても、プラスの動作・表情・言葉で3秒以内に切り替える

=3秒ルール

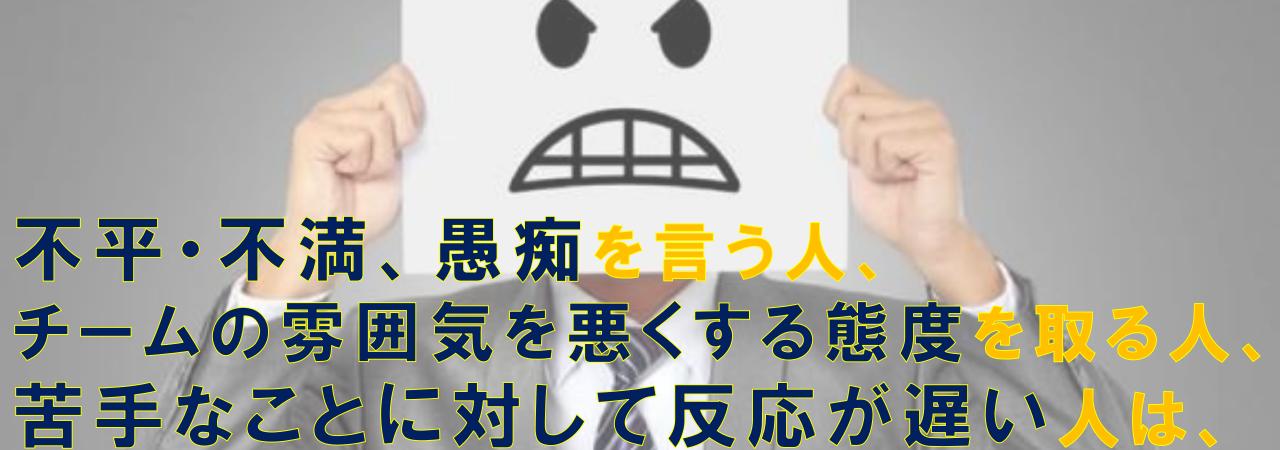
#### 1. プラスの動作・表情・言葉

③どんなことでも0.2秒でプラスの出力をしていく。(0.2秒で返事、0.2秒で行動)

= 0.2秒の海則

だから、

練習にいる必要はない。

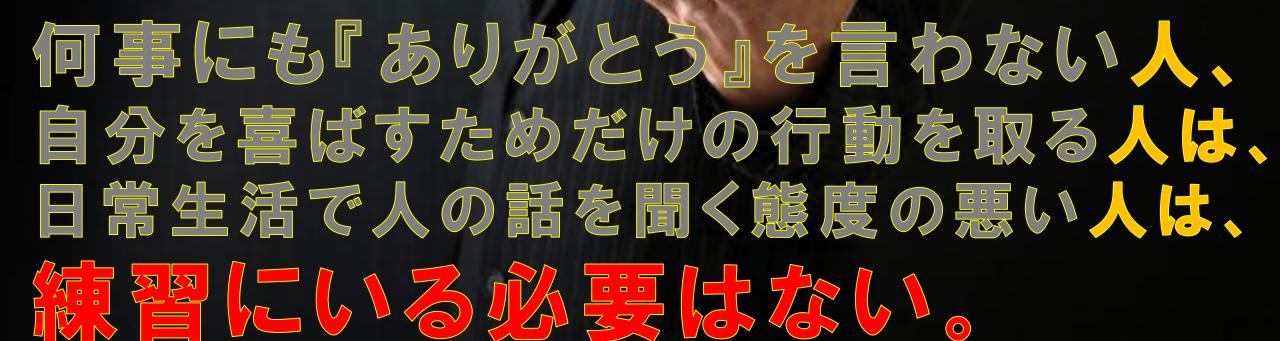




#### 2. 人が笑顔になる、『ありがとう』と 言ってもらえる行動をする

- ①何事にも『ありがとう』を言動で表す
- 2自分でなく、他人を喜ばせる行動をする
- ③相手が気持ちよく感じる話を聞く態度を実践する

だから、



## 3. 当たり前を当たり前に



3. 当たり前を当たり前 力元気なあいさつ 2身だしなみを整え 3勉学に励む 4報告·連絡 5体調管理







#### 『身だしなみを整える』の基準





#### 遅刻や欠席連絡は直接足を運んで 自分で顧問まで連絡する

それができないような場合は電話 さらにそれも難しい場合はメール等

直接できなかった場合は、基本的に後日最速・最短で直接伝えに行く



当たり前を当たり前にやらない人に、 練習をやる資格はない。 当たり前を当たり前にやらない人は、 試合に出る資格はない。

#### 4. 仲間に数え育て、仲間と共に育つ



#### 4. 仲間を教え育て、仲間と共に育つ

SUCCESS

- ①仲間ができないのは、『自分の責任』と 捉え、『どうやって変えるか?』を考える
- 2仲間に教え仲間を育てることで、自らも成長させていく。

5. 夢実現に向けて本気になれる人財の育成

1SBT五が条を徹底的に実践する

DREAM

2ワクワクする夢を持ち、ワクワクする 夢を語り、仲間の夢を応援する 6.組織への高い貢献性のある人財の育成

- ①行動を選択する時は『自分・チャーン (組織)、仲間が一番成長できる道。を 進んで選ぶ
- ②夢を実現した高さや経営者の視点から 物事を判断し、その視点で行動を選択する

- 7。高い自己肯定感を持った。
  - 人財の育成
- 1月囲(他者)との比較を止め、夢や目標を実現させた自分と今の自分を比較する
- 2反省はせずに分析する(クリアリング)
- 3 不安やプレッシャーの裏にあるプラスの 側面を見て受容し、逃げずにチャレンジする

『こいつは変わらない』と諦めた人、 教えても育たないことを人のせいにする人、 社会で活躍する人材になるために 仲間と共に育っていく気のない人は、

このチームの一員でいる資格はない。